

第 1 日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol.1810 2020/06/15

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

☆ 市営 第2回 前節 第1日 ホークス杯 ☆
スペースナイトレース (F I) 1 1 R制

2020/6/16(火)・17(水)・18(木)

《目 次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 15時39分) (電投締切 15時36分)

<展望> 『ライン4分に分かれ、九州決戦』

今回のA級は全員が九州の小倉では初めての試み、これが受けるかどうかだけど走る選手は割り切るしかないの気合。一応ラインで4つに分かれる事に成った事で有利に運ぶのは3人に成った久留米トリオ、一番前の⑨(小竹)は小倉バンクを得意にしてる捲り主戦法のスプリンター。②(田中)⑧(渡邊)で後位を固める。スピードなら(小竹)に負けないのは①(利根)、(小竹)は同期・同級生であれば負けたくないの自力戦。先輩⑤(川野)がマーク。大先輩③(佐々木)に任された⑦(一ノ瀬)は逃げて力を発揮するタイプ。

<出場予定選手コメント>

○ 1 利根正明	前回から空いたので大丈夫。自力です。
△ 2 田中弘章	満がいゝなら、小竹の番手。
3 佐々木浩三	一ノ瀬に離されない様にします。
4 勝部貴博	地元は頑張るしかない。自力。
注 5 川野正芳	小倉から中1日で小倉。利根の番手。
6 松丸裕紀	練習はしてます。小倉の後輩、勝部。
× 7 一ノ瀬匠	小倉はミッドで好走したばかり。自力。
8 渡邊 満	中止の間は練習した。久留米3番手。
◎ 9 小竹洋平	先輩2人に任されたので、自力。

<展開予想>

←【7】3【1】5【9】28【4】6

<穴を探る> (利根)の捲りが決まる。 1-5

2車単 9=1 9-2 9-7

3連単 9-1=27

■ 2 R ■ 出走表（本命率 70 %）（発走時間 16 時 03 分）（電投締切 16 時 00 分）

<展望>『来期 S 級「平尾」のパワー断然』

500 勝突破の父（昌也）から井上昌己（86 期）に預けられた⑨（平尾）、全てに荒削りだがツボにはまった時のパワーは強烈、その成果が来期初の S 級昇格、今期も圏内をキープして居り、走る予定が 5 場所も中止に成った間は練習しかしてないなら、とんでもないパワーで後続を引き離してる事も。練習は別でも同県で同期の④（白濱）が必死に追い掛ける。これで小倉は 3 連続に成る⑦（片折）は中 1 日でも元気一杯。①（杉山）⑧（神開）で追走。長欠明けの⑥（興呂木）は練習の脚を出せば。②（太田黒）が連携。若い③（ラモス）も必ず動いて見せ場は作る。

<出場予定選手コメント>

- 注 1 杉山 剛 初連携の片折に全てお任せです。
2 太田黒大心 興呂木が頑張ると言ったので任せる。
3 ラモスレオ 小倉は得意バンク。2 車でも積極自力。
○ 4 白濱一平 同期の平尾とはチャレンジで連携。
5 吉川祐二 南九州ラインで、2 回目のラモス。
× 6 興呂木雄治 練習は悪くなかった。自力・自在。
△ 7 片折勇輝 これで小倉は 3 連続。自力・自在です。
8 神開将暢 福岡ラインは大事なので 3 番手。
◎ 9 平尾一晃 5 場所も中止に成るとは。人気に応えます。

<展開予想>

←【9】4【6】2【7】18【3】5

<穴を探る>（平尾）の首位で（ラモス）。 9-3

2 車単 9-4 9-7 9-6
3 連単 9-4-167

■ 3 R ■ 出走表（本命率 65 %）（発走時間 16 時 27 分）（電投締切 16 時 24 分）

<展望>『前回 3 連勝の「瀬戸」は小倉得意』

小倉は初優勝のバンクは①（瀬戸）、今回は二卵性双生児の弟、栄作（7 R）と一緒にあり気合は違うし、来期の初 S 級に弾みを付けるためにも決勝に乗り、S 級点を決めるしかないで、初日は 1 着を取る自力勝負。後に成ったのは⑨（永田）④（仲山）の熊本師弟コンビ。沖縄の 2 人も師弟だけど今回は同門のラモスに伊藤颯馬も居り、師の前に成った⑦（照屋）は前回迄の事は忘れて全力で前々に攻める事か。福岡の 4 人は先輩②（中井）に任された⑤（宮本）は、本来の自力を宣言。来月から開催指導員を引き受けた（中井）は 2 年間は小倉を走れないなら頑張るしか。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 瀬戸晋作 S 級点に勝負駆け。勝利する自力。
2 中井大介 小倉の後輩、龍一（宮本）に任せる。
△ 3 仲松勝太 弟子の照屋に頑張って貰います。
4 仲山 桂 修一（永田）は弟子なので後を固めます。
注 5 宮本龍一 中井さんに任されたので、割り切って自力。
6 高鍋邦彰 地元とは別線で、徳吉さんの前で自力。
× 7 照屋将貴 練習はしてます。師匠と決める自力。
8 徳吉正治 久留米の後輩、高鍋の番手です。
○ 9 永田修一 仲山さんと話をして、瀬戸君の番手。

<展開予想>

←【1】94【5】2【7】3【6】8

<穴を探る> 沖縄師弟コンビを。 3=7

2 車単 1-9 1-3 1-7
3 連単 1-9-347

■ 4 R ■ 出走表（本命率 70%）（発走時間 16 時 52 分）（電投締切 16 時 49 分）

<展望>『積極性を増した「橋本」で頭堅い』

113 期在校 1 位の力をやっと発揮し始めた⑨（橋本）、これ迄は勝ちを意識するあまり捲りに頼っていたが、これではダメだと気付いて逃げる事に決めたのが最近のバック数、こゝはラインの④（山口）に任されたが、捲りでなく、逃げてアピールする。②（寺崎）は（橋本）が逃げるなら西九州の後から伸びる。福岡はてっきり久留米と小倉で分かれると思ったら、①（名川）が⑤（竹元）には世話に成ってるで番手に成り、③（梶山）⑦（長野）で折り合い、結束する事で（橋本）に挑む。

<出場予定選手コメント>

- 1 名川 豊 先輩に甘えて、竹元の番手に成りました。
- × 2 寺崎祐樹 練習しかしてません。西九州の後です。
- △ 3 梶山裕次郎 調子は良いですよ。話して福岡 3 番手。
- 注 4 山口幸太郎 西九州同士で、橋本の番手を主張。
- 5 竹元太志 成績以上の調子です。福岡の先頭で自力。
- 6 東 隆之 南九州ラインで、小原に任せる。
- 7 長野和弘 中 1 日でも地元は気持で走る。4 番手。
- 8 小原亮哉 練習はしました。任されたので自力。
- ◎ 9 橋本瑠偉 今期は S 級点取れてる。先行主体の自力。

<展開予想>

←【9】42【5】137【8】6

<穴を探る>（橋本）の首位で（竹元）。 9-5

2 車単 9-1 9-3 9-2
3 連単 9-1=37 9-2=4

■ 5 R ■ 出走表（本命率 75%）（発走時間 17 時 17 分）（電投締切 17 時 14 分）

<展望>『初 S 級を決めた「山口敦」は絶好調』

原司（70 期）の弟子は⑨（山口敦）、つまらない失格があり S 級入りは遅れていたが、今期は 8 場所消化して 7 場所優出、優勝は 2 度あり、小倉は 1 月に走り 1 ①⑨以来、その頃とは違い格段の進歩を遂げて居り、逃げて人気に応える。番手の兄弟子①（飯塚）は自力型なので付いて行けば逆転迄ある実力者。地元は常に好走してるイメージしかない⑤（矢田）は、不器用だけどあきらめないで全力を出し切るのをモットーにしてるファン受けするレーサー。小倉の後輩②（松永）が追走。小倉を得意にしてる⑧（島村）は人気薄なら面白い存在。

<出場予定選手コメント>

- 1 飯塚隼人 敬次さんと話して、2 度目の敦也（山口）。
- 注 2 松永真太 追加は早かった。矢田さんに任せます。
- 3 横瀬 聡 久留米の後輩、島村に任せる。
- 4 下沖功児 中 1 日でも走る以上は自力です。
- △ 5 矢田 晋 調子は大丈夫。真太の前で自力。
- 6 原 敬次 佐賀でまとまり 3 番手です。
- 7 平 総一 下沖は自力と言ってるなら任せる。
- × 8 島村 匠 小倉ミッドの 1 着から良く成った。自力。
- ◎ 9 山口敦也 先輩 2 人と決める自力です。

<展開予想>

←【9】16【5】2【8】3【4】7

<穴を探る>（矢田）の捲りが狙い。 5-2 5-9

2 車単 9=1 9-5 9-8
3 連単 9-1-258

■ 6 R ■ 出走表（本命率 70 %）（発走時間 17 時 42 分）（電投締切 17 時 39 分）

<展望>『快調「嘉永」先頭の熊本勢優勢』

痛恨の誘導早期追い抜きの失格で 3 ヶ月自粛のペナルティを喰らった①（嘉永）、それで来期も A 級だが、休んでる間に師匠の倉岡慎太郎の元で凄い練習をしたのか、今期は得点 1 位で久留米レインボーファイナルを決めたのにコロナで中止に成る不運、ならば 9 連勝で特進すると決めたなら負けられない 3 日間。後は同じグループで練習してる⑨（東矢）、全力で番手は守る。⑧（田中）⑥（高木）迄の熊本 4 人は皆仲良し。張り切ってる地元②（桜山）は、割り切ったの単騎戦で 3 連対狙い。高得点の③（山口貴）は、九州同士では競りたくないの、⑤（池田）を連れて、やってる事は先行かも。それは④（大竹）に任された⑦（上吹越）にも当てはまる。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 嘉永泰斗 レインボーファイナルの中止は残念。自力です。
× 2 桜山恭柄 調子は良いですよ。決めず単騎で自在。
△ 3 山口貴弘 成績通りの調子。池田さんの前で自力・自在。
4 大竹慎吾 今期の S 級点は大丈夫。ラインの上吹越。
5 池田浩士 今期は失格してるので S 級は無理。ボギー（山口）。
6 高木竜司 特選とはラッキー。熊本 4 番手です。
7 上吹越直樹 小倉は得意バンク。任されたので自力。
注 8 田中陽平 高木さんに許して貰ったので、3 番手。
○ 9 東矢昇太 嘉永は練習仲間、初連携です。

<展開予想>

←【1】9 8 6【2】【7】4【3】5

<穴を探る>（山口）の捲りが狙い。3-5 3-1

2 車単 1=9 1-3 1-2
3 連単 1=9-8

■ 7 R ■ 出走表（本命率 45 %）（発走時間 18 時 10 分）（電投締切 18 時 07 分）

<展望>『練習の虫「吉本」が期待に応える』

117 期でゴールデンキャップを 3 回も取った超大物、町田大我の師匠は③（吉本）、生活の全てを「競輪」に打ち込んでるだけあって朝起きてから寝る迄練習一本、現日本一の松浦悠士ともやってるのが最近の成績であり自信、こゝは九州 6 人を敵に回す事に成るが、そこは頭脳と実力で制すものと信じて。決め脚鋭い⑨（戸田）の逆転は互角。岡山支部長⑦（内藤）迄がライン。予備から正規に上がり張り切ってる②（市橋）は、捌くより自力に覚醒して居り、⑤（西田）⑧（那須）を連れての先行を匂わす。宇都宮記念から上昇一途の④（瀬戸）は考えての自力戦。復調①（小岩）が連携する。

<出場予定選手コメント>

- 注 1 小岩大介 福岡とは別線で、瀬戸に任せる。
× 2 市橋司優人 予備だったので準備してた。自力。
◎ 3 吉本哲郎 前回より更に仕上げた。先行基本の自力。
▲ 4 瀬戸栄作 小岩さん・徳永さんの前で自力です。
5 西田大志 那須さんに許して貰ったので司優人。
6 徳永哲人 九州は 6 人ですね、瀬戸の 3 番手です。
7 内藤 敦 前回高知と同じ調子。中国 3 番手。
8 那須久幸 大志（西田）が点数上なので後です。
○ 9 戸田洋平 内藤さんと話をして、吉本さんの番手。

<展開予想>

←【3】9 7【4】1 6【2】5 8

<穴を探る>（瀬戸）の捲りが狙い。4=1

2 車単 3=9 3=4 3-2
3 連単 3=9-2 4 7

■ 8 R ■ 出走表（本命率 60%）（発走時間 18 時 38 分）（電投締切 18 時 35 分）

<展望>『小倉バンクに強い「津村」が本命』

スピード豊かな脚質に小倉バンクは合ってるのか好走してるイメージしかない⑦（津村）、それとんでもないタイムで格上達を打破して居り、こゝは⑨（紫原）②（中園）の久留米先輩に任されたならば、逃げを基本に捲りはあく迄も展開次第。点数は（紫原）より上の（中園）は空気を読める選手なので、大先輩を立てゝの 3 番手を志願する義理堅さ。久留米記念で 2 勝は実力者①（友定）、誰よりもラインは大事にするので、後輩⑧（工藤）には何も注文は出さず、好きに走らせる親分肌。自分でやりたい⑤（増原）は、岡山とは別線勝負。熊本コンビは結束したが、④（上吹越）は単騎を選択。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 友定祐己 調子は上向き。後輩工藤に任せる。
注 2 中園和剛 点数上でも、紫原さんの前は廻れない。
3 松岡孔明 このメンバーなら自力です。
4 上吹越俊一 孔明と話して単騎に成りました。
5 増原正人 工藤さんと話して単騎でやります。
6 服部克久 孔明には大変お世話に成ってます。
◎ 7 津村洸次郎 久留米の先輩と決める自力です。
× 8 工藤文彦 気持は前向きです。自力で頑張る。
○ 9 紫原政文 中園が許してくれたので、洸次郎（津村）。

<展開予想>

←【7】9 2【3】6【8】1【5】【4】

<穴を探る>（工藤）の逃げで（友定）。1－8 1－7

2 車単 7＝9 7－1 7－8
3 連単 7－9－1 2 8

■ 9 R ■ 出走表（本命率 65%）（発走時間 19 時 11 分）（電投締切 19 時 08 分）

<展望>『小倉大好き「颯馬」の勢いを優先』

5 月頭の小倉ミッドは連日鐘から仕掛けて山口貴弘（佐賀）に抜かせず 3 連勝、特進を決めた小倉ミッドも早目の仕掛けで東矢昇太を完封した③（伊藤）、今回は A 級で幹旋があったので入ると信じて久留米を補充で走った後は自転車を送る周到さ、この若さなら疲れは大丈夫、福岡トリオとは割り切った自力勝負。番手の⑦（菅原）は、前回久留米記念は長欠明けにしては良かったので。久留米記念で開眼した⑤（大川）は、②（坂本）とは同じタイプと言う事もあり（坂本）の気持を確かめて自分でやる事にする。常に全力で闘う地元⑥（八谷）の自力には①（中村）④（高木）の久留米コンビ。

<出場予定選手コメント>

- 1 中村良二 高木さんと話して、同級生の八谷です。
× 2 坂本修一 大川さんと話をして、自分でやります。
◎ 3 伊藤颯馬 追加は入ると信じてました。先行します。
4 高木和仁 良二（中村）の後を固めます。
△ 5 大川龍二 修一（坂本）と話して、単騎で頑張ります。
6 八谷誠賢 伊藤との別線は仕方無い。自力です。
○ 7 菅原 晃 南九州ラインで颯馬、連携は初めて。
8 内村泰三 大川と坂本は別なら、坂本の後。
注 9 小林弘和 福岡勢とは別に、南九州の後。

<展開予想>

←【3】7 9【5】【2】8【6】1 4

<穴を探る>（大川）捲るか捌く。 5＝2

2 車単 3＝7 3－5 3－2
3 連単 3＝7－2 5 9

■ 10R ■ 出走表（本命率85%）（発走時間19時45分）（電投締切19時42分）

<展望>『一皮剥けた「森山」は本物』

早くから練習ならS・Sの中川誠一郎に遜色無いと評判だった⑤（森山）、倉岡慎太郎をリーダーとするグループに参加して中本匠栄や嘉永泰斗と練習する事で急上昇、来々期の初1班はほぼ決めて居り、久留米記念から中4日でも不安ゼロの快調子。来期は1班に振り返る①（加倉）は、地元記念を終えて、更にでセッティングを変えたのは向上心の表れ、（森山）のスーパーダッシュに離れるかと心配してたが、多分大丈夫。⑨（桑原）迄が一本線。③（萱島）は後輩⑧（大西）に任せて何としても準決勝進出。S級点を割ってる⑦（國村）は岡山とは別線で4着内を狙う事に。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|---------|-----------------------|
| ○1 加倉正義 | セッティングを変えたのが心配。森山の番手。 |
| 2 連佛康浩 | 櫻井さんに任されたので、前で何かやる。 |
| △3 萱島大介 | 前回武雄は良かった。後輩、大西とは初。 |
| 4 櫻井太士 | 久留米記念でも任せた後輩、連佛。 |
| ◎5 森山智徳 | 力を出し切って勝てる様に頑張ります。 |
| 6 飯田裕次 | このメンバーなら、大分の後にします。 |
| 7 國村 洋 | S級点は可能性ある限り狙う。決めず。 |
| 注8 大西貴晃 | 前回より上の調子。ライン出来るなら自力。 |
| ×9 桑原 亮 | 加倉さんの後をしっかり固めます。 |

<展開予想>

←【8】36【2】4【5】19 7

<穴を探る>（森山）の首位は動きそうにない。

2車単 5=1 5-3 5-9
3連単 5-1-39

■ 11R ■ 出走表（本命率70%）（発走時間20時25分）（電投締切20時22分）

<展望>『好調持続の「野田」が人気に応える』

秋田から81期生としてデビューした①（野田）、同期一番乗りで特別（GI）の決勝に乗ったのが遠い昔の小倉競輪祭、現在ではすっかり久留米バンクをホームにする福岡県人に成ったが、変えないのは戦法、他人を当てにせず自分でやる姿勢、調子は全プロ記念・久留米記念と申し分ないなら、こゝは捲りでなく逃げて押し切れそう。久留米同士で何度か任せてる⑨（坂本）が番手に成り、全プロの初日に（野田）と連携してる⑦（松尾）迄が福岡ライン。そこで⑧（牧）は久留米記念で自信持った④（佐藤幸）を選ぶ。瀬戸内の4人は四国と中国に分かれて闘う事にしたが。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|----------|------------------------|
| ◎1 野田源一 | 中止の間練習したのが前2場所。自力。 |
| 2 福島武士 | 佐々木さんに任されたので何かします。 |
| 3 西岡拓朗 | 黒田は同期でBMXの仲間、任せます。 |
| ×4 佐藤幸治 | 久留米記念も調子良かった。先行基本。 |
| 5 佐々木則幸 | 大事を取って前回欠場しました。武士（福島）。 |
| 6 黒田 淳 | 西岡さんに任されたので頑張ります。 |
| △7 松尾信太郎 | 地元戦に間に合わせました。福岡3番手。 |
| 注8 牧 剛央 | 福岡は3人並ぶなら、幸治（佐藤）。 |
| ○9 坂本亮馬 | 久留米の仲間、野田さんに任せます。 |

<展開予想>

←【4】8 25【6】3【1】97

<穴を探る>（佐藤）の逃げが狙い。4-1 4-8

2車単 1=9 1-7 1-4
3連単 1-9=7